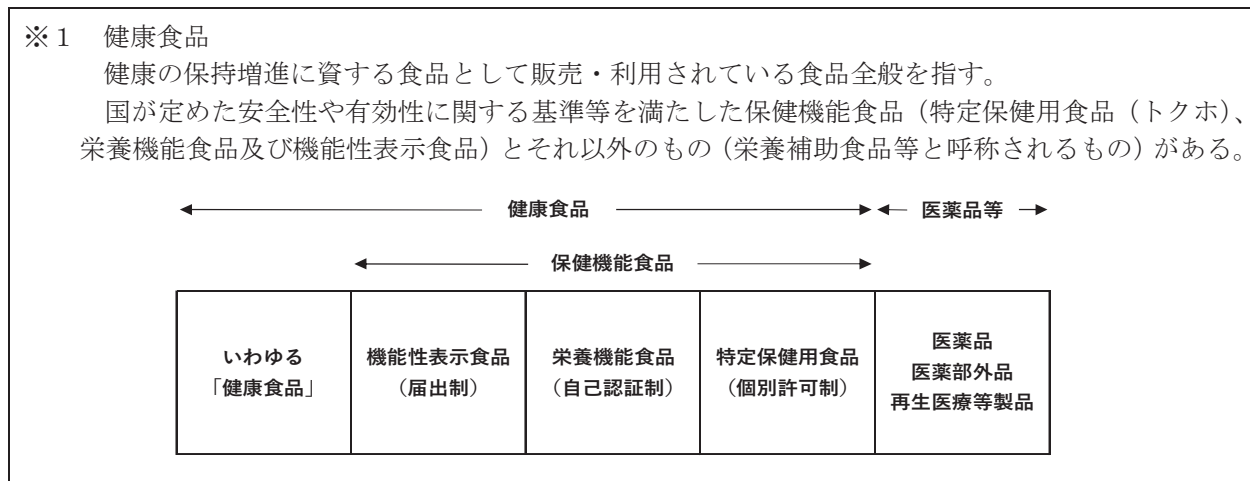


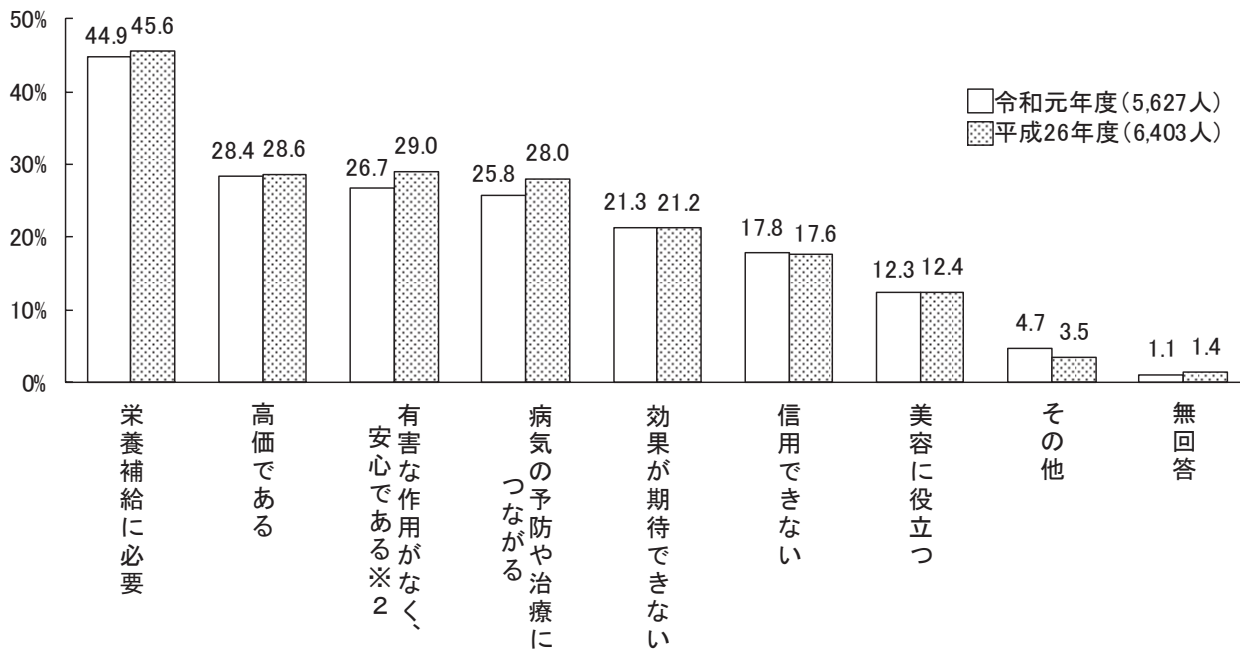
## 第2章 健康食品の使用状況

### 1 健康食品のイメージ[複数回答]

健康食品（※1）のイメージを聞いたところ、「栄養補給に必要」の割合が44.9%、「高価である」が28.4%、「有害な作用がなく、安心である」が26.7%、「病気の予防や治療につながる」が25.8%となっている。（図Ⅱ-2-1）



図Ⅱ-2-1 健康食品のイメージ[複数回答]



(注) ※2は、平成26年度調査では「安心・有害な作用がない」としていた。

(1) 健康食品のイメージ[複数回答]－性・年齢階級別

健康食品のイメージは、男女とも「栄養補給に必要」の割合が4割を超えている

健康食品のイメージを性・年齢階級別にみると、男女とも「栄養補給に必要」の割合が4割を超えている（男性41.9%、女性47.5%）。

また、「美容に役立つ」の割合は、男性5.3%、女性18.4%と、女性の方が13.1ポイント高くなっており、特に20代～30代女性では3割を超えている（35.5%、31.5%）。（表Ⅱ-2-1）

表Ⅱ-2-1 健康食品のイメージ[複数回答]－性・年齢階級別

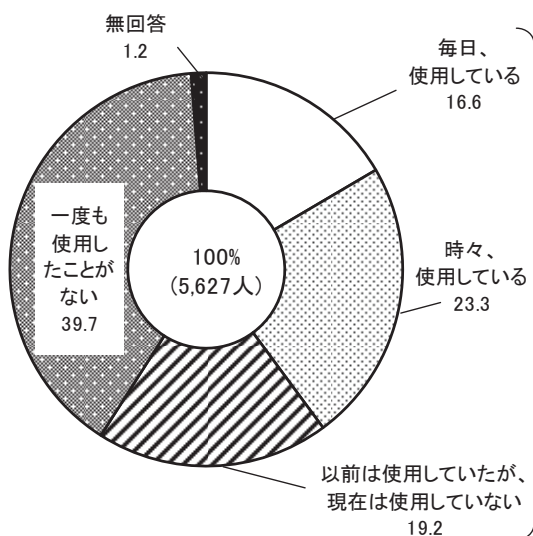
	総数	有害な作用がなく、安心である	病気の予防や治療につながる	栄養補給に必要	美容に役立つ	効果が期待できない	信用できない	高価である	その他	無回答
総数	100.0 (5,627)	26.7	25.8	44.9	12.3	21.3	17.8	28.4	4.7	1.1
男	100.0 (2,618)	27.0	24.5	41.9	5.3	22.4	20.4	25.4	4.5	0.9
20～29歳	100.0 (264)	15.2	17.8	49.2	7.2	24.6	17.4	22.0	4.2	0.8
30～39歳	100.0 (337)	21.1	19.9	51.3	9.2	21.4	19.3	25.5	5.0	-
40～49歳	100.0 (469)	26.0	22.4	45.0	9.0	22.8	21.3	27.1	3.6	0.6
50～59歳	100.0 (469)	30.7	27.1	44.1	4.9	19.4	19.2	29.6	3.4	-
60～69歳	100.0 (423)	32.2	29.8	39.0	2.6	23.6	19.4	26.2	3.8	0.5
70～79歳	100.0 (450)	28.2	24.9	32.9	1.6	25.3	23.8	23.3	5.8	1.3
80歳以上	100.0 (206)	32.0	28.2	30.1	2.4	18.0	21.8	18.4	6.8	4.9
女	100.0 (3,009)	26.5	27.0	47.5	18.4	20.3	15.5	31.0	4.8	1.3
20～29歳	100.0 (248)	21.4	21.0	52.0	35.5	13.7	12.5	29.0	4.8	0.8
30～39歳	100.0 (375)	24.3	28.0	60.5	31.5	16.0	11.7	31.2	3.5	0.8
40～49歳	100.0 (554)	25.1	23.1	49.5	24.9	20.2	15.3	31.9	5.8	0.5
50～59歳	100.0 (542)	25.1	29.5	51.8	21.8	20.7	14.9	34.5	4.1	0.6
60～69歳	100.0 (428)	29.2	33.2	47.2	9.6	22.2	12.9	32.5	3.0	1.2
70～79歳	100.0 (569)	30.6	27.4	35.5	6.2	26.7	19.3	32.0	5.1	3.0
80歳以上	100.0 (292)	26.7	23.6	38.7	5.8	15.8	20.5	20.5	8.2	2.1

## 2 健康食品の使用実態と使用のきっかけ

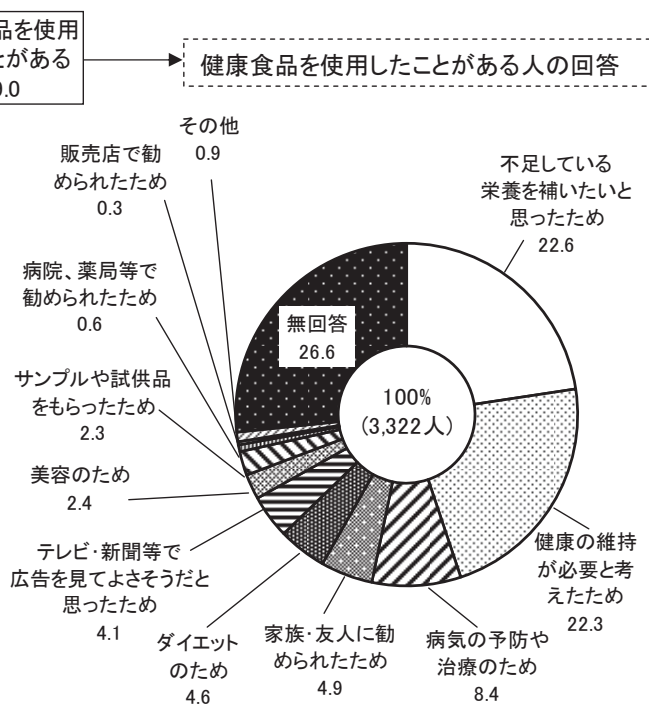
これまでに健康食品を使用したことがあるか聞いたところ、「毎日、使用している」割合が16.6%、「時々、使用している」が23.3%、「以前は使用していたが、現在は使用していない」が19.2%となっており、これらを合わせた健康食品を使用した人の割合は59.0%となっている。(図Ⅱ-2-2)

また、この健康食品を使用した人(3,322人)に、使用するきっかけは何か聞いたところ、「不足している栄養を補いたいと思ったため」の割合が22.6%、「健康の維持が必要と考えたため」が22.3%となっている。(図Ⅱ-2-3)

図Ⅱ-2-2 健康食品の使用実態



図Ⅱ-2-3 健康食品使用のきっかけ



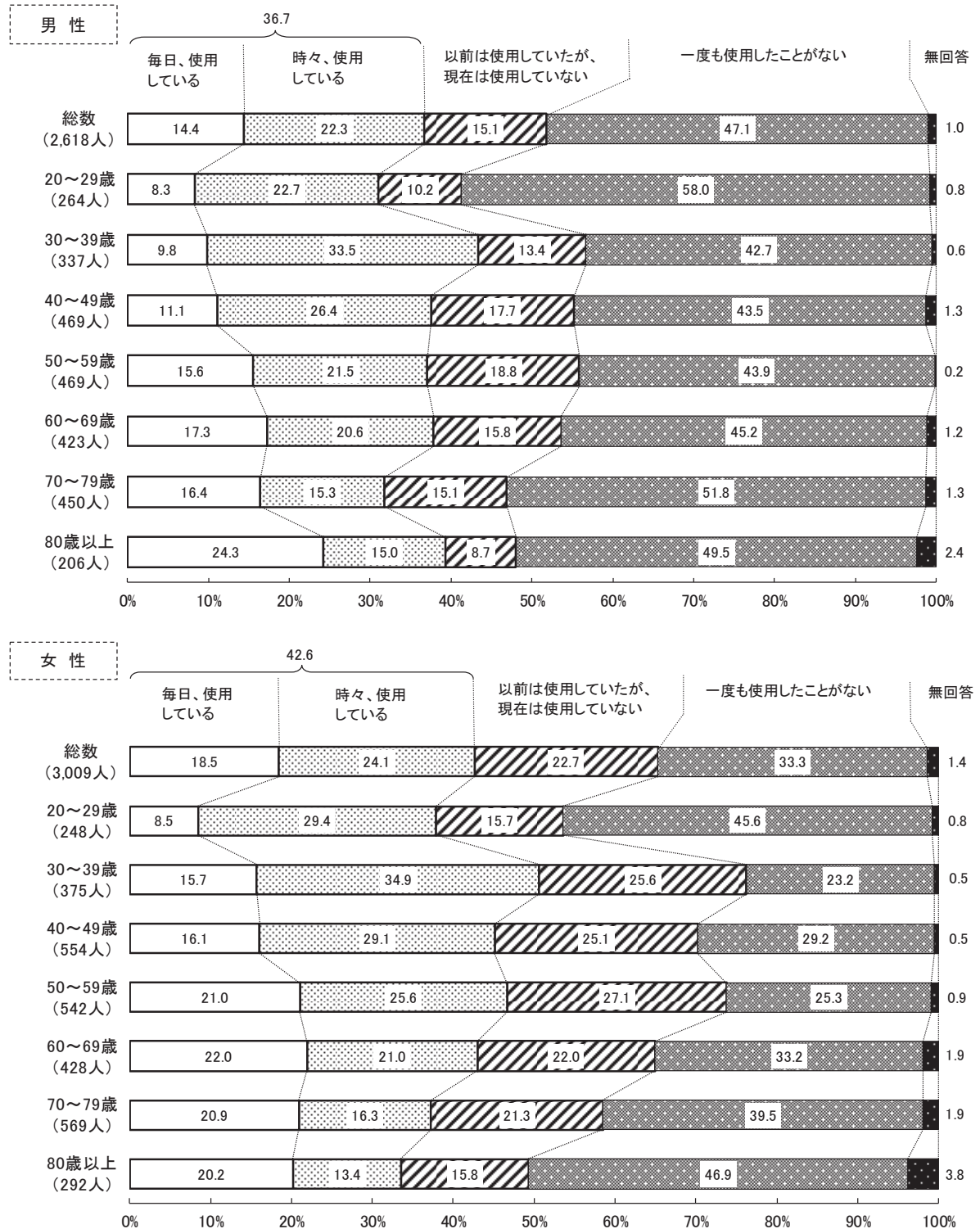
(注) 回答別比率を合算した比率(59.0%)は、回答別人数を合算して求めているため、比率の内訳の合計とは一致しない。

(1) 健康食品の使用実態一性・年齢階級別

健康食品を使用している人の割合は、男性 36.7%、女性 42.6%

健康食品の使用実態を性別で見ると、「毎日、使用している」と「時々使用している」を合わせた割合は、男性 36.7%、女性 42.6%となっている。(図Ⅱ-2-4)

図Ⅱ-2-4 健康食品の使用実態一性・年齢階級別



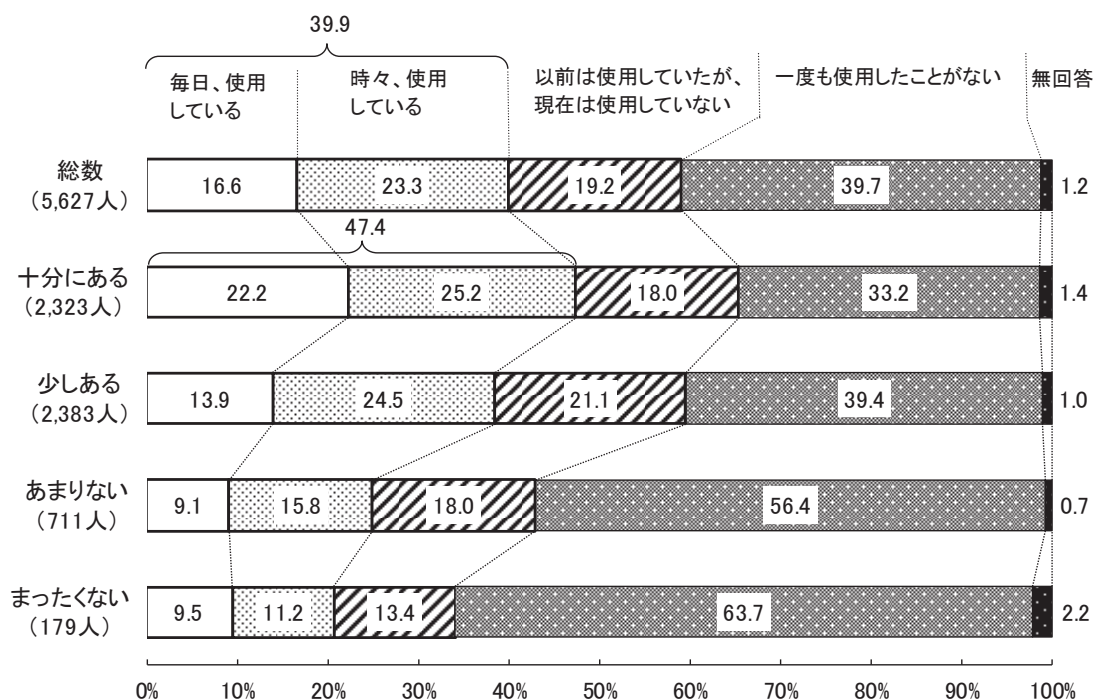
(2) 健康食品の使用実態－食生活・生活習慣改善意欲別

健康食品を使用している割合は、食生活・生活習慣改善意欲が十分にある人では4割を超えている

健康食品の使用実態を食生活・生活習慣改善意欲別にみると、食生活・生活習慣改善意欲が十分にある人では、「毎日、使用している」と「時々、使用している」を合わせた割合が47.4%となっている。

一方で、食生活・生活習慣改善意欲がまったくない人では、「一度も使用したことがない」割合が63.7%となっている。(図Ⅱ-2-5)

図Ⅱ-2-5 健康食品の使用実態－食生活・生活習慣改善意欲別



(3) 健康食品の使用のきっかけ一性・年齢階級別

70代以上の男性及び70代女性では、「健康の維持が必要と考えたため」の割合が3割を超えている

健康食品の使用のきっかけを性・年齢階級別にみると、70代以上の男性及び70代女性では、「健康の維持が必要と考えたため」の割合が3割を超えている(32.1%~37.4%)。(表Ⅱ-2-2)

表Ⅱ-2-2 健康食品の使用のきっかけ一性・年齢階級別

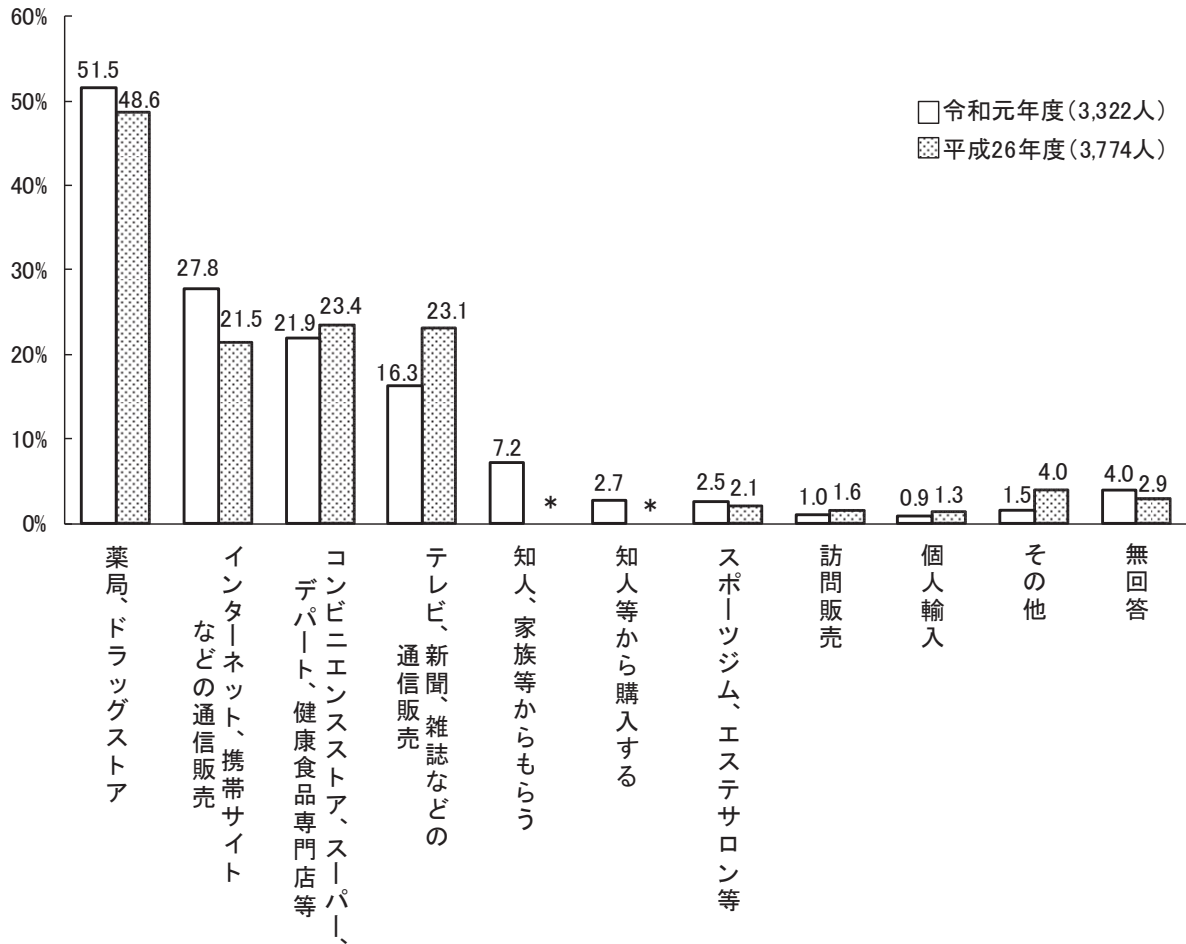
	総数	病気の予防や治療のため	健康の維持のため	不足している栄養を補いたいと思つたため	ダイエットのため	美容のため	広告を見て思ったため	テレビ・新聞等で	家族・友人に勧められたため	病院・薬局等で勧められたため	販売店で勧められたため	サンプルや試供品	その他	無回答
総数	100.0 (3,322)	8.4	22.3	22.6	4.6	2.4	4.1	4.9	0.6	0.3	2.3	0.9	26.6	
男	100.0 (1,358)	9.9	26.1	23.0	3.5	0.3	4.1	6.1	0.4	0.1	2.4	1.0	23.0	
20~29歳	100.0 (109)	4.6	16.5	39.4	5.5	1.8	1.8	8.3	-	-	0.9	1.8	19.3	
30~39歳	100.0 (191)	5.2	16.8	37.7	5.8	1.0	2.1	5.2	-	-	2.1	0.5	23.0	
40~49歳	100.0 (259)	9.7	24.7	22.0	5.0	-	1.9	6.2	0.4	-	3.1	0.8	26.3	
50~59歳	100.0 (262)	11.1	26.3	16.8	4.6	-	3.1	6.5	-	-	2.7	1.1	27.9	
60~69歳	100.0 (227)	11.5	28.2	21.1	0.4	-	7.9	6.2	0.4	-	2.6	0.4	21.1	
70~79歳	100.0 (211)	14.7	<u>33.6</u>	16.6	1.4	-	5.2	3.8	0.5	0.5	2.4	1.4	19.9	
80歳以上	100.0 (99)	9.1	<u>37.4</u>	13.1	2.0	-	8.1	9.1	2.0	1.0	1.0	1.0	16.2	
女	100.0 (1,964)	7.3	19.6	22.4	5.3	3.8	4.1	4.1	0.8	0.4	2.2	0.9	29.2	
20~29歳	100.0 (133)	3.0	6.0	23.3	13.5	9.0	0.8	3.8	1.5	-	3.0	0.8	35.3	
30~39歳	100.0 (286)	3.8	13.3	24.1	10.1	5.9	1.4	2.1	1.0	0.3	0.3	1.4	36.0	
40~49歳	100.0 (389)	5.1	12.9	24.7	8.0	6.9	2.3	4.1	0.3	0.3	2.1	0.8	32.6	
50~59歳	100.0 (400)	10.0	16.0	24.3	4.3	3.3	4.0	3.0	0.8	0.3	3.0	1.3	30.0	
60~69歳	100.0 (278)	11.9	27.0	19.1	1.1	1.4	6.8	4.3	0.7	0.7	1.1	0.7	25.2	
70~79歳	100.0 (333)	7.2	<u>32.1</u>	17.7	0.9	0.6	6.6	6.3	0.6	0.9	3.6	0.3	23.1	
80歳以上	100.0 (144)	8.3	29.9	23.6	2.1	-	6.9	5.6	1.4	-	2.1	0.7	19.4	

### 3 健康食品の購入先[複数回答]

健康食品を使用した人（3,322人）に、健康食品の購入先を聞いたところ、「薬局、ドラッグストア」の割合が51.5%と最も高くなっている。

平成26年度調査と比べて、「インターネット、携帯サイトなどの通信販売」の割合が6.3ポイント増加し、「テレビ、新聞、雑誌などの通信販売」が6.8ポイント減少している。（図Ⅱ-2-6）

図Ⅱ-2-6 健康食品の購入先[複数回答]

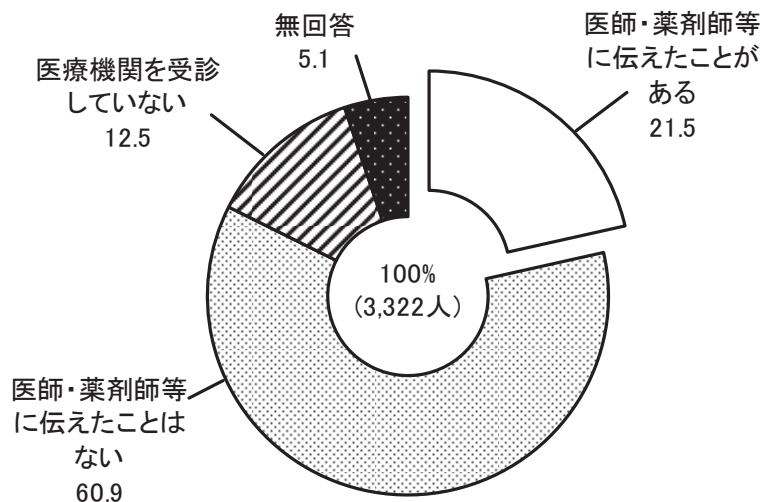


(注) \*は、平成26年度調査では選択肢を設けていなかった。

#### 4 健康食品の使用に関する医師・薬剤師等への申告

健康食品を使用した人（3,322人）に、医療機関を受診した際に、健康食品を使用していることを医師・薬剤師等に伝えているか聞いたところ、「医師・薬剤師等に伝えたことがある」の割合が21.5%、「医師・薬剤師等に伝えたことはない」が60.9%となっている。（図Ⅱ-2-7）

図Ⅱ-2-7 健康食品使用に関する医師・薬剤師等への申告





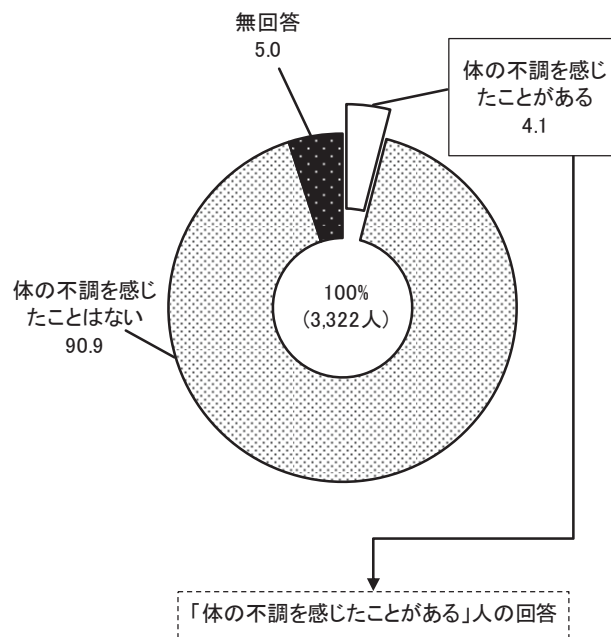
5 健康食品の使用による体の不調の有無とその症状[複数回答]、医療機関の受診の有無

健康食品を使用した人(3,322人)に、健康食品の使用によって体の不調を感じたことがあるか聞いたところ、「体の不調を感じたことがある」の割合が4.1%、「体の不調を感じたことはない」が90.9%となっている。(図Ⅱ-2-8)

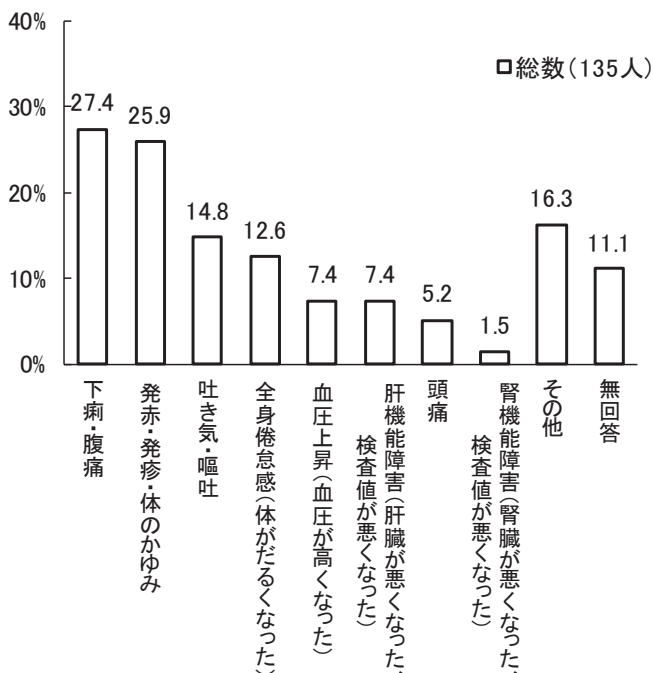
体の不調を感じたことがある人(135人)に、その症状を聞いたところ、「下痢・腹痛」の割合が27.4%、「発赤・発疹・体のかゆみ」が25.9%となっている。(図Ⅱ-2-9)

さらに、その症状で医療機関を受診したか聞いたところ、「受診した」割合は28.1%となっている。(図Ⅱ-2-10)

図Ⅱ-2-8 健康食品による体の不調の有無



図Ⅱ-2-9 健康食品による体の不調(症状)  
[複数回答]



図Ⅱ-2-10 健康食品による体の不調による  
医療機関受診の有無

